

ジオアンカーの効果

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震後、施工地の周辺でも多大な被害が発生していたが、ジオアンカーを施工した箇所は健全な状態が保たれており、盛土のり面の補強に有効であることが証明された。

福島県郡山市内施工地の例



施工直後



施工地 地震発生後
路面のひび割れや沈下の発生無し

周辺で確認された被害の様子



押し出し



陥没

土砂のり面の表面補強対策

ジオアンカー[®]補強土工法



RRM研究会
ジオアンカー研究会

RRM研究会

事務局 〒310-0903 茨城県水戸市堀町959番地

(株)水戸グリーンサービス内

TEL:029-225-2754 FAX:029-227-2783

E-mail:info@rrmgr.jp URL:http://www.rrmgr.jp



ジオアンカー補強土工法とは、地中拡翼形態の抵抗板による引抜抵抗力を活用するアンカー(ジオアンカー)を打設して、既設盛土のり面や切土法面・自然斜面の表面を補強する工法です。

工法の特徴

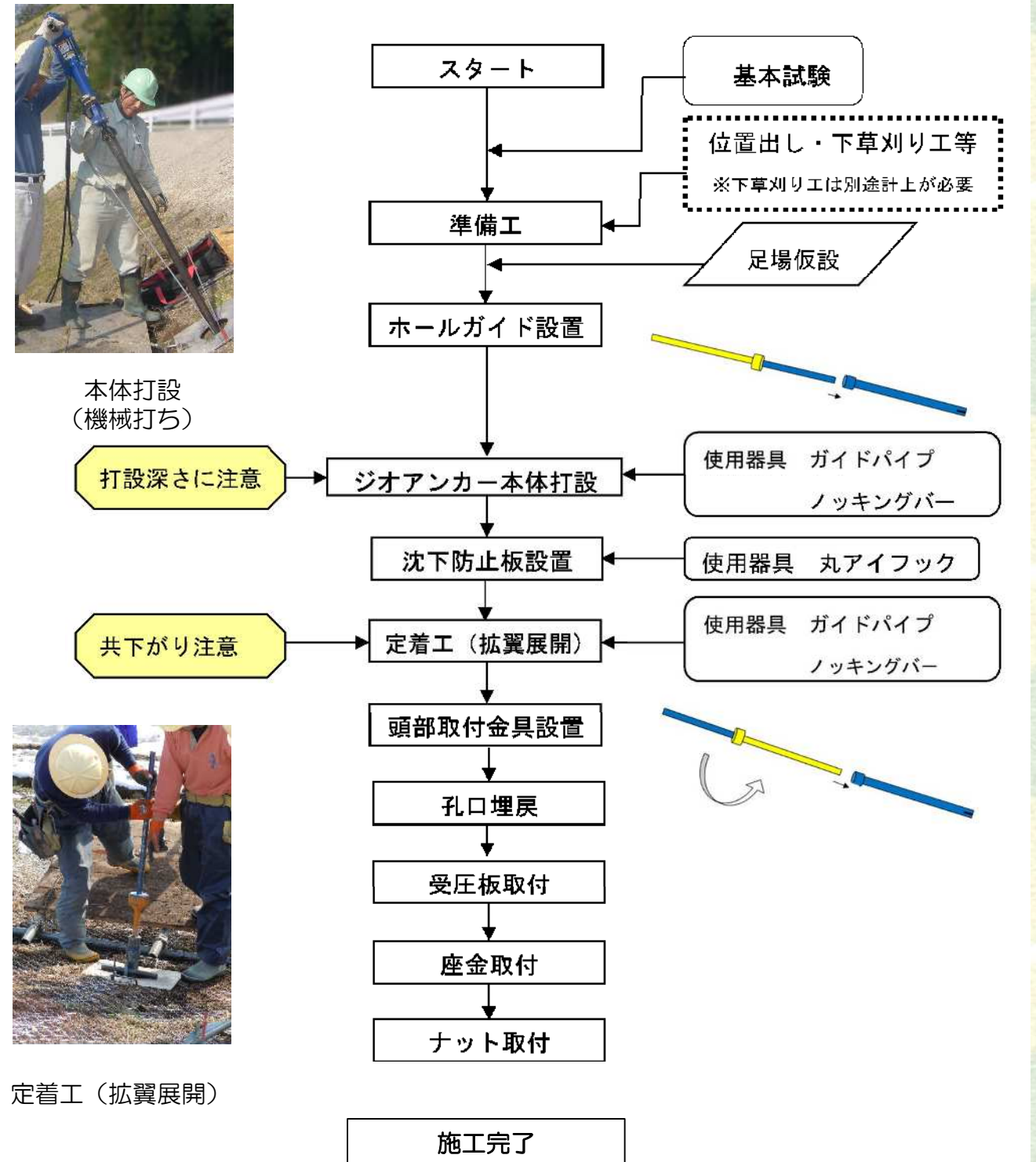
- ◇ ジョアンカーは打込み方式で地中に抵抗板を拡翼展開することで支圧抵抗を獲得し、表層すべり発生時に引抜抵抗力を発動させて抑止します。
- ◇ ジョアンカー標準打設作業は、専用打込み棒を用いて人力作業で行います。したがって、大型重機等は不要となるため、現場が高所や狭隘な難条件の立地であっても適用可能です。また、緊急性のある現場に対する応急処置として迅速な対応が図れます。
- ◇ ジョアンカー本体の軸方向打設時には削岩機等を介し、空圧や油圧による打撃力を導入した打設作業が可能です。(※拡翼展開時は人力での打撃力導入に限定されます。)



アンカー型式

型式	アンカー作用長 [m]	拡翼抵抗板の引抜抵抗力 [KN]	防食仕様
ジオアンカー-10号	1.0	10 (1 t)	溶融亜鉛メッキ
ジオアンカー-20号	1.0	20 (2 t)	

施工フロー



定着工(拡翼展開)



ジオパッド受圧板



コンクリート受圧板